



高岡高校定時制



第1360号（R2第8号）2020.6.23

www.kochinet.ed.jp/takaoka-h/



予防しながら共存する ～「コロナ禍」での生活～

先週の19日（金）、新型コロナウイルス感染拡大で延期されていたプロ野球公式戦が、約3ヶ月遅れで開幕しました。来月4日には、サッカーJリーグのJ1が再開される予定です。どちらも無観客での開催となりますが、国内スポーツが正常化に向けて進みだすことは、スポーツファンにとっては待ち遠しかったことです。

また同日、都道府県をまたぐ移動の自粛要請が全面的に解除になりました。高知でも先週から県外への高速バスや航空機の本数が少しずつ増え、県外への往来が本格化しそうです。同日の高知新聞小社会には、『列島移動の解禁は私たちがリスクを受け入れ、新ウイルスと共存する道を選んだといってもよいだろう』と書かれていました。

これからの生活では、マスクの着用や手洗いの励行、3密の回避を引き続き行い、「新しい生活様式」を参考にして自分に合った感染症対策を実践しながら、ウイルスと共存することになりそうです。

生徒会役員選挙と非行・薬物乱用防止教室を行う

6月12日（金）の総合・LHでは、前期生徒会役員選挙と生徒会予算の承認、非行・薬物乱用防止教室を行いました。

臨時休校となった期間に行う予定であったこの2つの行事を、内容を精査してまとめて行うことにしました。

生徒会役員選挙は、昨年度の後期役員が全員同じポストで立候補、投票の結果全員が信任されました。生徒会予算は、昨年度決算と今年度予算案が提案通りに承認されました。

引き続き行った非行・薬物乱用防止教室では、生徒部長の松原先生が講師を務めました。

「非行行為の内容によっては、少年鑑別所や少年院に入ることになる」、「22時から翌日4時までは外出禁止である」、「早期の薬物使用は再犯率が高く、何十年か後でもフラッシュバックがある」などの少年非行と薬物依存について知っておく



挨拶する生徒会長の山崎君



講師を務める松原先生

べき内容を、生徒に質問を投げかけながら話をすすめました。

話の後は、①大麻乱用の恐怖、②インターネットでの密売、③運び屋を使った密輸、の3つの内容からなるDVDを見ました。

3つの内容のうち、①では、「大麻は初犯者率が高く、若年者の乱用傾向が増加している」、「大麻に対する誤ったイメージを持ち、抵抗感をなくしている」、「大麻を服用すると時間の観念が混乱し、支離滅裂な思考をしたり感情の起伏が激しくなるなど、精神的に不安定になる」、「大麻を使うと脳細胞が死んでいき、記憶傷害や意欲傷害を起こす」、「大麻は強い依存症がある」、「大麻の弊害として大きく注目されているのが『ゲートウェイドラッグ（より強力な薬物への入口のドラッグ）』であり、より“強い効き目”を求めてエスカレートしていく」といった、大麻の恐ろしさが紹介されました。

16日の高知新聞夕刊に載った「大麻経験 推計 160 万人」との見出しの記事にも、「大麻が若者の身近にある実態と大麻乱用に焦点を絞った予防教育を充実させる必要がある」とありました。

薬物への誘惑は自分の身近にあり、仮に誘いがあっても状況に流されずにハッキリと断る勇気を持つことが大切であること覚えていてください。

最後に、生徒が書いた感想の幾つかを紹介します。



- ・少年非行や少年院のことは映像で見たことはあったけど説明を聞くことが初めてだったので、知ることができてよかった。
- ・非行をすると、友人や家族に心配や迷惑をかけると思うし、一度きりの人生を悪い楽しみ方をするのではなく、みんなと共に楽しく過したい。安易に軽はずみな行動を取らないように気をつけたいと思いました。
- ・一度手を出すと脳が覚えてしまって止められなくなることの怖さを改めて感じました。また、どんどんエスカレートしていく怖さもあり、やはり最初の誘いを断る勇気を強く持つことが大切だと思いました。
- ・もし自分が薬物使用を誘われても、断れるようになろうと思った。
- ・ネットは怖いと改めて思った。知らないうちに運び屋になってしまうので、自分の意識をしっかり持つことが大事だと分かった。
- ・薬物で、死刑や終身刑になる国があることに驚いた。
- ・決して他人事と思わず、自分を振り返りより良く生きていくように努力したいです。

期末テストまで2週間！ ～早めに準備しよう～

新型コロナウイルス感染防止のため、5月22日まで臨時休校としたことで、中間テストは取り止めとなりました。1学期に行う定期試験は、7月7日からの期末テストだけとなります。

学期に一度のテストなので、テスト範囲が広がります。試験の直前に勉強しただけでは、良い結果を残すことはたいへん難しいでしょう。早め早めに準備してテストを受けるようにしましょう。

